



自己診断はご注意を！！

救急入院された患者さんの症状と病名

川崎幸病院は「救急車を断らない病院」を実現しています。下は救急搬送された患者さんから、転倒や骨折など外科系疾患の患者さんを除き、入院された患者さんがどのような症状で救急搬送され、どのような病名がついたかを表しています。

中島玲子 / 内科副部長

①発熱

- 肺炎
- 尿路感染症
- 胆管炎
- 敗血症
- 腎孟腎炎
- 胆のう炎
- その他

②呼吸困難・呼吸苦

- うつ血性心不全
- 心不全
- 肺炎
- その他 肺がん、腎不全、胆管炎、呼吸不全、気胸、敗血症性ショック、上部消化管出血など

③腹痛

- イレウス
- 胆のう炎
- 膵炎
- 腸壊死
- 穿孔性十二指腸潰瘍
- その他 くも膜下出血、肝細胞がん破裂、貧血、腎孟腎炎、便秘症、総胆管結石、出血性胃潰瘍、汎発性腹症、急性胆管炎、腸炎、大腸憩室出血、S状結腸穿孔など

④意識障害

- 脳梗塞
- くも膜下出血
- 脳出血
- 肝性脳症
- 腎不全
- 尿路感染症
- 肺炎
- その他 脳幹部出血、膀胱がん、ショック、胃腸炎、上部消化管出血、総胆管結石、大動脈解離、左視床出血、脳室内出血など

⑤吐血

- 食道静脈瘤破裂
- 上部消化管出血
- 出血性胃潰瘍
- 十二指腸潰瘍
- 胃潰瘍
- その他 肝機能障害、イレウス、心不全、脳出血など

⑥胸痛

- 心筋梗塞
- 肺炎
- 気胸
- 急性下壁心筋梗塞
- 狹心症
- 急性前壁心筋梗塞
- その他 急性大動脈解離など

⑦頭痛

- くも膜下出血
- その他 肺炎、アテローム、脳出血、脳室内出血など

⑧上腹部痛

- 総胆管結石
- その他 急性胆管炎、腸炎、穿孔性十二指腸潰瘍、急性膵炎、急性大動脈解離など

⑨眩暈(めまい)

- 心筋梗塞、脳出血、心不全、脳梗塞、低カリウム血症など

● 症状は同じでも病気はこんなに違います

症状を中心にした統計ですが、一般の皆さんには、一つの症状にこれほどの病気が隠れているということがよくわかると思います。たとえば、発熱の原因にはさまざまな病気があります。肺炎での高熱が続いたり、尿路感染症で腎孟腎炎から菌血症になると悪寒とともに突然40度前後の熱が出るなど典型的なパターンもあります。しかし、それに当てはまらないケースもかなり多くあります。高熱だから重症、それほどでもないから軽症だとは限りません。病院に搬送されれば的確な診断と治療が行われますが、大切なのは救急搬送されるほど重い病状になる前に、医師や看護師などの専門家に相談することです。特に、今まで経験したことがないようなつらさ、症状を伴っている場合は、早めに受診し、今まで経験した風邪のときとどのように違うのかを、はつきり医師に伝えましょう。